昭和57年
8月1日
第199号
発行所　津奈木町役場
編集　企画課
印刷所　あすなろ印刷

町報 つなぎ

人口と世帯
（7月1日現在）

人口	6,245人	（＋6）
男	2,986人	（＋4）
女	3,259人	（＋2）
世帯	1,708世帯	（－2）

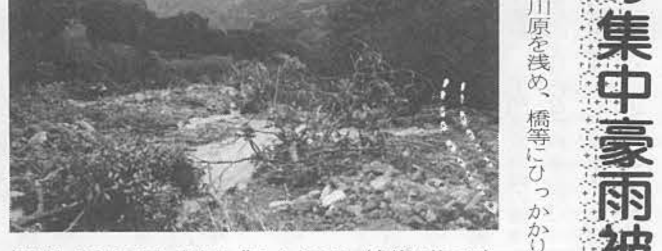
（ ）内は前月との比較

8月15日午前9時より大泊港で競舟大会

田浦芦北の集中豪雨被災地をみて

さる、十二日に田浦と芦北の両町をおそった集中豪雨は数拾億円もの被害をもたらした。被災より十日を過ぎた二十三日、被害地を巡った。

まず、田浦の元役場より山間部に向かい、甘夏の育ての親といわれる鶴田源志氏のレモン園があり、そこに小さな小川が流れているのを田浦をみかん視察された人は覚えておられると思うが、砂防ダムも備えた、この二m位の小川が氾濫し周辺のミカン園が十～二〇mにわたって流され、すっかり石ころだけの川原となってしまっている。この際の土砂とミカン樹・雑木が根こそぎ流れたのが下流の川原を浅め、橋等にひっかかり堤防の崩壊の大きな一因とも感じた。



河川はんらんの因、川原と化した甘夏園（点線は前の川）

更に赤松トンネルを過ぎて、横居木から大岩を通って訪諏宮近くにぬける県道沿いでは大岩の上流の砂防ダムには渦高く土砂がたまり、山崩れによる土石流水のすごさを見せつけている。

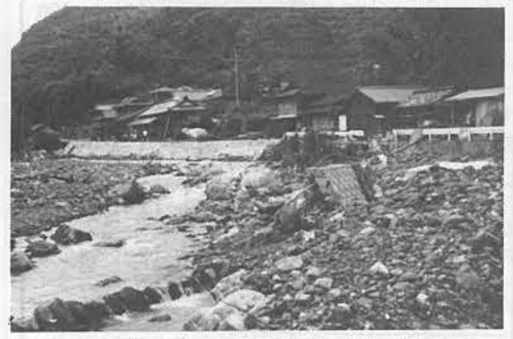
この砂防ダムから下流数キロにわたって、道路の流失・家屋の崩壊侵水や、川辺の水田は各所にわたって、石だけの川原と化している。本町の津奈木川の3倍近くある立派な河川も無残に堤防決壊していた。

被災から十日も過ぎているのに道路流失・水田の全壊・家屋や車の被害は想像をこえるものがあった。昼間の豪雨で人災が少なかったのがせめてもの幸いであったと感じた。

また、両町とも全力をあげて災害復旧にあたっておられる状況を真のあたりに見て、その適切な対処は印象に残った。

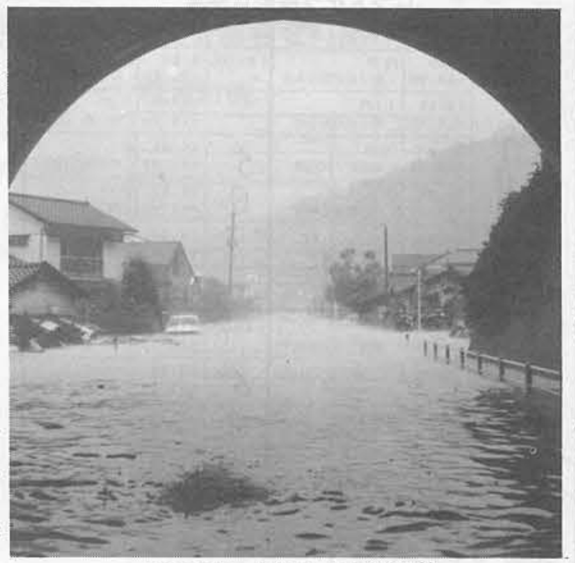
被災地の一部分を見ただけだったが、状況からして、このような集中豪雨が本町をおそった場合を考えると毛がよだつ思いがする。

最後に両町の被災地の皆さんが一日も早く以前の平和で豊かな里に復興されることを念じて状況報告としたい。



県道も水田も押し流された被災地（芦北）

浸水のため爆発した東海カーボン



豪雨の中、浸水した田浦駅前

倉谷 古中尾 地区 ほ場整備進む

水田面積の5割にあたる17haが今年度中に

昭和五十四年から取り組んできた、古中尾・倉谷地区のほ場整備は全面積、約三十四ヘクタールの内、十七ヘクタールが今年度中までに整備済みとなる。

本町内の水田は段々で狭く、農作業は不便で多くの労力を要している。

しかし、この地区では、田一枚約二アールだったのが、ほ場整備によって一枚一〇～十五アールとなり枚数も16に減った。五十四年度に整備された水田は、裏作作付・施設野菜など新たな作物が導入されはじめている。

更に今年度実施される、倉谷の日野田地区と古中尾の芋川地区、八・八ヘクタールのほ場整備でも今後、新たな農業への取り組みが期待される。

尚、五十七年度のほ場整備事業は次のとおり

○事業地区　倉谷の日野田・古中尾の芋川
○総事業費　八、一八〇万円（補助率　七〇パーセント）
○事業量　八・八ヘクタール
○受益者　三十五人

今年度ほ場整備を行う倉谷の日野田地区

陸上自衛隊災害訓練を実施

派遣隊員第五施設団

先月の七日～十六日までの十日間、隊員約一五〇名に大型車両等約五〇台、五〇トン浮のう橋柱、動力ボート、ブルトーザーなどを使い、また野営テントの宿営を男島干拓地に設け訓練を展開した。

この間、干拓地に約三〇〇〇㎡の基地を造成した。ブルの二台で午前七時から午後五時まで、休憩時間なしのフル回転、この時の見事なブル操縦技術と気力には地元の土木技術者もびっくりしていた。

十二日の集中豪雨で全町的に被害を受けた田浦町へ、十三日には急拠訓練を中止し、災害救助に出動した。

また、十四日には本町の消防、防災関係者、約六十名が訓練状況を見学した。当日は大規模訓練の計画だったのを田浦の災害救助などで小規模に変更されたが、隊員の統制のとれたキビキビした訓練をみて、町内の見学者は学ぶ点も多かった。

三ツ島海岸での災害訓練状況

この日の夜〝町民と自衛隊のつどい〟が改善センターで催され、隊員と町内の人々の踊りとカラオケ、更に自衛隊音楽隊の見事な演奏など、隊員と本町の人が和気あいあいの二時間半を過した。

この十日間、夜は商工会と漁協の奉仕精神の酒保、青年団、ソフト協会、商工会とのバレーやソフトボールの親善試合などが激しい昼間の訓練に一層の活力をあたえた。

隊員は津奈木町に対する強い印象を持ち、予定通り十六日をもって全員無事に小郡市に帰還した。

津奈木町民と自衛隊のつどい

〝町民と隊員のつどい〟音楽隊の演奏

◎田浦町に津奈木町消防団災害救助隊派遣

昭和57年7月12日からの大雨により、田浦町全域に大災害が発生し、津奈木町消防団は7月16日、団長以下106名の災害救助隊を派遣、災害の復旧作業にあたり関係者から感謝された。又婦人会では7月14日15 16日の三日間にわたり、たき出しを行ない毎日三〇〇食の握り飯を作って差し入れた。その外青年団でも排土作業の奉仕をする等町内からも暖かい援助が行なわれた。

団員が救助活動した被災地

被災地への温かい援助に対するお礼

田浦町と芦北町の集中豪雨による被災者に対しまして、町内の各団体からと一般の方々から、多額の義援金などが寄せられました。

このご好意に対し、心より、感謝申し上げます。

町人事異動

（　）は旧職

七月一日付

▽総務課長補佐心得兼管財係長事務取扱（管財係長）竹本茂人 ▽保健課保険係長心得（建・土地改良係）吉本洋二 ▽農林水産課林務水産係長（保・保険係長）水浦幸一 ▽農林水産課参事（同・技師）川野雄一 ▽農業委員会出向（農林水産課参事）鶴野耕人 ▽町民課（税務課）篠原智子 ▽税務課（企画課）伊藤安子 ▽企画課（町民課）浦口美代子 ▽総務課（農業委員会）浦田伸一 ▽建設課（総務課）倉本健一

七月一日付

▽企画課（新規採用）財部大介

六月三十日付

▽退職　真野清光（町民課付）

◆お礼

〝町民と自衛隊のつどい〟に出演して頂きました方々と海上での訓練に御理解頂きました漁業関係者、土地の借用に供された方など町民皆さんのご支援に対し深く感謝申し上げます。

車に乗ったらまずベルト

シートベルトはあなたを守る〝命の綱〟

8月1日～31日
シートベルト着用推進

夏は交通事故が激増

夏は、暑さによる心身の疲労に加えて、レジャーや帰省などでマイカーの利用が増え、毎年、交通事故が増加する傾向にあります。

しかし、「面倒だから」、「きゅうくつだ」などの理由で、シートベルトを着用しないドライバーや同乗者が大変多い状況です。

こうしたことから、八月は「シートベルト着用推進運動」が全国的に行われます。ドライバーや同乗者の皆さん、ぜひ、この機会に〝車に乗ったら、まずベルト〟を習慣づけてください。

シートベルトは、交通事故からあなたの生命を守る〝命の綱〟です。

時速二十キロでも衝撃は体重の六倍以上

実験によりますと、時速六十キロで走っている車が固定壁に衝突すると、その衝撃は、なんとビルの五階程度の高さ（約十五メートル）から落ちたときのショックに等しいと言われています。

また、体重六十キログラムのド

ドライバーが時速二十キロの速度で固定壁にぶつかったとしますと、その時に受ける衝撃は、体重の六倍以上に相当する重さの物がぶつかってきたのと同じ力が働くと言われてます。

腕や足では支えきれない

しかし、人間の体が普通の状態で支えられる力は、腕で五十キログラム、脚で百キログラムが限度とされています。

このことからも、衝突事故に遭った場合、自分の腕や脚だけで生命を守りきれるものではないことが、同時に、シートベルトがぜひとも必要なことがお分かりいただけると思います。

シートベルトの効用

○車に頭や胸を強打することを防止できる。

○激突時のショックによって、車外にはじき出されることを防止したり、万一火災を起こしたときなどでも激突で意識を失うこともなくなるので、車外に避難できる。

○正しい運転姿勢が確保され、ハンドル操作が確実になる。運転に注意力が集中し、さほど疲れないで運転できる。

子供を水の事故から守ろう

泳ぐときは細心の注意を

夏休み……海やプールはチビッ子たちでいっぱい。水しぶきの中で、どの顔も輝いて生き生きしています。

しかし、その反面、毎年ちょっとした不注意から、思いがけない悲しい事故が相次ぎます。

昨年夏（六～八月）に、海や川、湖沼などで水の犠牲となった子供（中学生以下）は四百十人を数え、同じ期間中の交通事故による死者二百七十一人をはるかに上回っています。

水をことさら怖がる必要はありませんが、かといって、甘くみると取り返しのつかないことになります。

子供を水の事故から守るために、海や川、プールなどで泳ぐ場合は十分注意しましょう。

出掛けるとき

◆一人では絶対に泳ぎに行かせないようにしましょう。

◆寝不足、空腹、疲労は水泳の大敵です。

泳ぐ前

◆泳ぐ前には、少なくとも五分はかけて準備体操をしましょう。

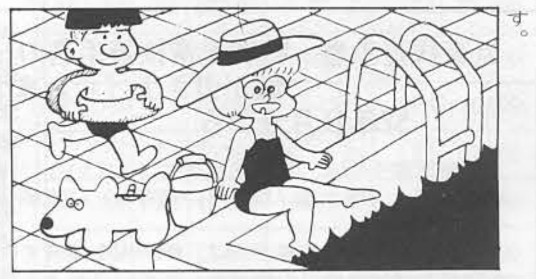
◆水に入る前、シャワーがあればたっぷり浴び、川や海では足、手、顔、頭といった順序で、心臓に遠いところから水につけるようにしましょう。

泳いでいるとき

◆子供の場合、一回の泳ぐ時間は十五～二十分ぐらいが限度です。何度も水から上がって泳ぐようにしましょう。

◆泳げない子供は、浅瀬で遊ぶくらいにとどめましょう。

水着は、できるだけ競泳用のものを選びましょう。材質・デザインなどすべて泳ぐ目的のためにつくられていますから安心です。



無駄を省き効率よく使おう

省資源・省エネルギーサマー・キャンペーン

電気の大食漢 クーラー

冷房温度は28度を目安に調節しよう

夏—器具別に見た電気の〝大食漢〟は、何といってもクーラーで、電力消費量全体の三分の一を占めています。ですから、〝夏の省電力〟のポイントは、クーラーをどう効率的に使うかにかかっていると言えるでしょう。

いま一度、効率のよいクーラーの使い方を考えてみましょう。

①放熱部は、北側の風通しのよいところに取り付ける。西側や南側におくときは、日よけをつける。

②室内への日差しをしゃ断する。そのためには、ブラインドやカーテンが効果的。

③冷えすぎは、健康によくないばかりか、電力の無駄遣いです。28度を目安に温度調節をする。温度が低ければ「送風」だけでも快適で、電力消費も少なくてすみます。

④エア・フィルターにゴミやホコリがつくと、それだけ電気を多く使います。水洗いをするなど、定期的なそうじをお忘れなく。

夏はクーラー 年間では冷蔵庫

家庭用電力消費のチャンピオン

省エネルギーとは、一言で言えば、ケチケチすることではなく、いかに効率的に上手にエネルギーを使うかということです。冷蔵庫の上手な取り扱い方を、いま一度、考え直してみましょう。

〔置き場所〕

日の当たる所やガスコンロのそばなど、熱気のある場所には置かないように。同時に、冷蔵庫の背面は、少なくとも壁から十～十五センチ離して置くようにしましょう。

〔ドアの開閉〕

一回ドアを開けると、中の空気の三分の二は外気と入れ替わり、そのたびにモーターが回り、電気を使います。ドアの開け閉めは〝少なく、手早く、そーっと〟を心掛けましょう。

〔庫内の整とん〕

食品をすき間なく詰め込むと、冷気の流れが悪くなって冷却効果が落ち、電気の使用量が増えます。詰め過ぎないようにしましょう。

〔点検〕

ドアのパッキングがいたんでいると、すき間ができて冷気が逃げ、電気のむだになります。ときどき、パッキングの点検をしましょう。

年間の電力消費量は冷蔵庫が一番多い!

ご存じですか

品物の価格に含まれている税金

酒税と物品税

「税金」には、所得税や相続税などの直接税のほかに、酒や貴石類などの品物にかかる間接税があります。

間接税は、その品物を買った消費者が負担するわけですが、あらかじめ品物の価格の中に税金が含まれているため、どの品物にどのくらいの税金がかかっているか、ご存じない方もいるでしょう。

そこで、間接税の中でも私たちの生活に関係の深い酒税と物品税について見てみましょう。

《酒　税》

酒税法でいう酒類とは、アルコール分一度以上の飲料（清酒・ビールなど十種類に分けられます）をいいます。酒税は、酒類が製造場から出荷されるときにその出荷数量に税率をかけて計算する従量課税方式によるものがほとんどですが、値段の高い酒には、出荷価格に税率をかけて計算する従価課税方式がとられているものもあります。

税率は、従量課税、従価課税とも、酒の種類・アルコール分・級別などに応じて決められています。

《物品税》

物品税は、比較的ぜいたくな装飾品やし好品、娯楽用品などにかかる税金で、その物品の性質・用途などから第一種と第二種に分けられます。

第一種には、貴石類や貴金属製品、毛皮製品などがあり、小売価格に一定の税率をかけた物品税がかかります。

第二種には、乗用者や楽器などがあり、出荷価格に一定の税率をかけた物品税がかかります。

なお、これらの物品の中には、一定金額までのものには課税しないという免税点が定められているものがあります。例えば、真珠製品や貴金属製品は小売価格三万七千五百円、じゅうたんは小売価格が一平方メートル当たり九千円までのものには物品税がかかりません。

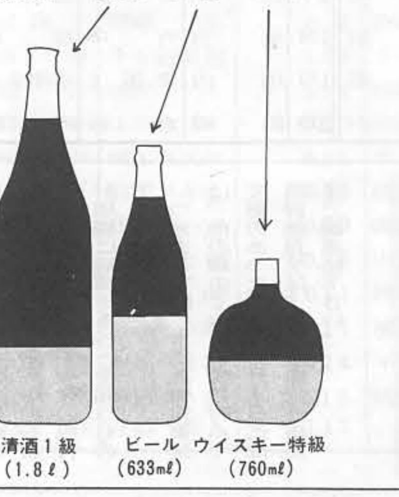
また、テレビやピアノなどを学校や心身障害者の保護施設で購入する場合や、自動車を身体障害者のために使う場合は、一定の手続きによって物品税が免除されます。

＊　＊

こうして、私たちがふだんそれとはなしに支払っている税金もまた、国の活動を支え、国民生活を豊かにするための貴重な財源となっています。

酒税の負担割合

	清酒1級（1.8ℓ）	ビール（633mℓ）	ウイスキー特級（760mℓ）
小売価格	1,660円	265円	2,770円
税額	441円	127円	1,334円
負担割合	26.6%	47.8%	48.2%



ご存知ですか

台風の猛威とレコード盤

熱帯の海に発生する低気圧を熱帯低気圧といいます。世界中で一年間に平均約七十個が発生します。そのうち二十七個が台風です。

台風とは、北太平洋西部および南シナ海に発生し、中心付近の風速が毎秒十七メートルを超えた熱帯低気圧のことです。

台風の日本への上陸数は、過去三十年間の平均では一年間に三個です。

台風の名前

正月になって以後、その年初めて発生した台風を「昭和××年第一号」と名付け、あとは発生の順に番号をつけます。

台風が来ると、中心の動きばかりに気をとられる人があります。しかし、台風は中心のまわりに直径が数百キロにおよぶ暴風域、強風域、強い雨の区域を持っていることを忘れてはなりません。

レコードでは、真ん中に小さな穴があってプレーヤーに固定します。しかし、音の出るのはその中心の穴ではなく、まわりの音溝です。台風は、レコードの音溝に相当する区域が猛威をふるうのです。

今までの台風災害でいちばん死者の多いのは高潮の起こったときです。台風の中心が、南に向いた湾（例えば伊勢湾、東京湾）のすぐ西を通ると、海水がどっと陸に押し寄せます。台風の東半分の〝音溝〟に相当する部分が海水を陸地に運んでくるからです。高潮は、満潮時には特にひどいので警戒が必要です。

ひと夏をまんきつさせる海水浴は三ツ島へ

海水浴はきれいな地元の三ツ島へ

本格的な夏の到来とともに海のシーズンです。7月17日、三ツ島海水浴場の海開きが行なわれ関係者全員で安全を祈願しました。

今年も、町が地元商工会へ管理を委託し「皆様へのサービスを」とはりきっております。

この海水浴場は自然の砂浜が二〇〇mの長さに続き、ながめもよく、きれいな海水です。

グループ、家族づれ、友人、里帰りの人など、町内皆さん連れ添って是非、ひと夏をまんきつさせる地元の海水浴場をご利用下さい。

三ツ島海水浴場

干拓千本桜の手入・老友会

去る7月8日、早朝から老友会員約二〇〇人の方が参加し、全長二〇〇〇mにも延ぶ干拓千本桜の手入れを行ないました。

二月にも老友会により手入れをしケイフンをやったからでしょう、ひじょうに木の勢いがよく、来年はきれいな花が見られそうです。

老友会員の皆さん、ほんとうにご苦労様でした。

津奈木幼稚園幼年消防隊 婦人防火クラブ結成さる

津奈木幼稚園では、七月十三日幼年消防隊（七十七名）婦人防火クラブ（七十七名）の結団式があった。長浜ノブエ会長の挨拶の後、来賓の六車町長、梅下水俣芦北消防組合消防長、川上消防団長、堀教育委員より家庭における火災予防思想の普及を図り、明るく住みよい街づくりをめざすよう祝辞があり、隊員代表三名及び大園一世副会長の力強い誓いのことば（まっちはもちません。たきびはしません。火あそびはしません）があり盛大に終了した。

ガンバレ幼年消防隊

舞鶴公園の美化
上下門老友会

去る6月25日、舞鶴城公園の美化作業が、上下門老友会員の皆さん16名により行なわれました。

午前8時半より草刈りをし約3万球のヒガンバナなどの球根が植えつけられました。

来年の秋には、さぞ公園に来る人々の目を楽しませることでしょう。上下門老友会員の皆様ご苦労様でした。

ご苦労様でした。

税金はみんなのために使われる。

私たちが健康で快適な生活ができるように、国や地方公共団体はいろいろな活動を行っています。

例えば、社会福祉の充実、住宅や道路の整備、教育や科学の振興など、その活動は幅広い分野にわたっています。

これらの活動に必要な費用は、その社会を構成している私たちみんなが分担し、出し合っていかなければなりません。これが税金です。

ところで、昭和五十七年度の一般会計予算は四十九兆六、八〇八億円ですが、このうちの約七四パーセントが税金でまかなわれています。

この一般会計予算の内訳を見ますと、まず、私たちの健康や生活を守るために、予算全体の約一八パーセントに当たる九兆八四九億円が「社会保障関係費」として充てられ、医療保険や国民年金などの社会保険、老人ホームや心身障害者の保護施設の建設などのために使われています。

更に、住宅や道路などを整備するための「公共事業関係費」は、予算全体の約一三パーセントに当たる六兆六、五五四億円となっています。

このほか、教育と科学技術の振興のためや、地方財政の援助、あるいは物価を安定させるためなど、いろいろな分野にわたり私たちの税金は生かされています。

税金はみんなのために使われます。

<税務署>

昭和57年度 日赤募金

部落名	件数	金額	部落名	件数	金額
竹中	62	22,800	上下門	58	43,000
染竹	79	29,300	川内	37	17,600
浜崎	94	37,300	福浦	65	31,400
桜戸	75	27,500	平国上	63	26,900
町中	49	32,500	平国下	111	45,200
新川	75	35,500	日当	124	46,300
古川	73	30,800	日添	125	51,000
大泊	113	44,950	小津奈木	80	38,700
中尾	76	25,600	辻	9	4,600
古中尾	61	23,200	小計	1,545	657,300
倉谷	67	25,000	農協,漁協	2	15,000
内野	49	18,200	合計	1,547	672,350

町民各位のご理解とご協力によりまして，本年度も目標額を達成することができましたことをお礼申し上げます.

社会保険出張相談所開設のお知らせ

社会保険「年金、健康保険」について左記のとおり出張相談を行います。社会保険出張相談所は、専門の相談員が各地を回り厚生年金、船員保険、国民年金、健康保険について相談がうけられますので、この機会に御利用下さい。

相談日　毎月第一月曜日

場　所　水俣市商工会議所

お知らせ

社会福祉年金証書
老齢の収集について

八月十一日より老令福祉年金と障害福祉年金の支払いが郵便局で行われます。

十一日（水曜）と十二日（木曜）の両日、役場の係が国民年金証書の収集に郵便局に参りますので、よろしくおねがいします。十一日、十二日以外の日に受給された方は、国民年金証書を役場年金係まで提出して下さい。

尚、証書の提出を怠りますと次の年金の受給が出来ませんので念のため申し添えます。

国道268号(水俣ー大口)交通規制について

国道２６８号（水俣市葛渡地区）において道路改良工事のため通行規制が行なわれますので御協力をお願いします。

1. 規制箇所　水俣市葛渡地区
2. 規制内容　昼間時間通行止

午前6時45分～午後7時
6:45～ 8:10　85
10:20～11:50　90
12:10～13:35　85
13:55～15:00　65
17:40～19:00　80
その他の時間は片側交互通行

3. 規制期間　昭和５７年８月２０日～昭和５７年８月２９日

※お問合せは
熊本県芦北土木事務所
TEL 09668-2-2531
熊本県水俣警察署
TEL 09666-3-2171

昭和57年度住民レントゲン検診

◎　「レントゲン」検診は毎年１回以上必ず受けなければなりません。

（結核予防法第４条第３項）

但し学生，生徒，会社員，公務員等で毎年きまって受ける人，其の他で健康診断を受けた人は，除きます。

レントゲン撮影日割表

月日	時間	場所	月日	時間	場所
(1日目) 8月3日	9:30~10:00	内野 山口幸太郎氏宅前	(3日目) 5日	9:30~10:00	仮泊 山口勝郎氏宅前
	10:10~10:40	上下門 川上大助氏宅前		10:10~10:40	大泊 漁協前
	11:00~11:30	川内 斎藤タマ氏宅横		11:00~11:20	泊 真野数馬氏宅前
	13:00~13:30	中尾 鳥居整備工場横		11:30~12:00	古川 森下国己氏宅前
	13:40~14:10	古中尾公民館		13:00~13:40	新川 村上寅雄氏宅前
	14:20~15:00	倉谷 倉谷公民館		14:00~14:30	町中公民館
(2日目) 4日	9:30~10:00	染竹 鶴野一郎氏宅前	(4日目) 6日	9:30~10:10	福浦 漁協横
	10:30~12:00	中央公民館		10:30~11:00	合串 福浦安雄氏宅前
	13:10~13:50	小津奈木 寺床商店横		11:20~12:00	平国 長浜商店横
	14:00~14:30	桜戸公民館		13:30~15:00	赤崎 婦人会館
	14:40~15:10	浜崎 駅前広場			

○ 仕事着のままで結構ですので、便利な場所で撮影して下さい。

本年初盆を迎えられる物故者に謹んで哀悼の意を表します。

（注；昨年度町報掲載分以後に死亡された方ですので、昨年初盆を済まされた家庭もあります。）

(昭和56年７月25日～昭和57年７月)

	部落	死亡者	死亡年月日	届出人氏名		部落	死亡者	死亡年月日	届出人氏名		部落	死亡者	死亡年月日	届出人氏名
1	新川	宮川キクエ	56. 8. 7	濱本 静	23	平国下	長濱 モノ	11.18	長濱 生幸	45	新川	川添 キク	3.16	川添 貫次
2	上下門	折木 カセ	8. 9	折木 廣	24	小津奈木	永松 登彌	11.18	永松 純夫	46	大泊	百原 昭一	4. 2	百原 信明
3	平国下	久保スエモ	8.11	長濱 正則	25	竹中	山崎 亭蔵	11.21	山崎 エヲ	47	古川	山本ミネオ	4. 1	山本 親義
4	日当	津々木清四郎	8.20	津々木實雄	26	浜崎	村上 チヱ	11.22	村上 一成	48	浜崎	寺下 忠	4.14	寺下フジモ
5	平国下	野崎 タヲ	8.20	野崎 一孝	27	辻	下川 諭	12. 7	下川キヌヨ	49	中尾	農山善太郎	4.15	農山 益喜
6	古川	川崎 一幸	8.29	川崎ツルエ	28	染竹	伊藤 一高	12.12	伊藤 典夫	50	日添	津々木アヤ子	4. 7	津々木盛雄
7	平国下	野崎 ワイ	8.30	野崎 篤	29	平国下	前田 弥吉	12.15	前田 眞澄	51	平国下	濱田ハツネ	4.22	濱田 兼人
8	日添	篠原 繁則	9. 1	篠原ミツヨ	30	染竹	岩瀬 直喜	12.24	岩瀬フクエ	52	大泊	徳冨 フイ	4.24	新立 和市
9	古中尾	永原 友一	9. 5	永原 文作	31	中尾	川野喜久次	12.26	川野 廣美	53	町中	齋藤 ヤメ	5. 3	齋藤アツ子
10	平国下	野崎 屯	9. 9	野崎チエ子	32	川内	北岡ツヤヲ	12.28	北岡 正光	54	川内	西平 忠蔵	5. 4	西平 星子
11	日当	千々岩常凞	9.10	千々岩リキ	33	大泊	新立 一郎	12.31	新立 一喜	55	古中尾	山下 宇作	5. 5	山下 繁樹
12	染竹	鶴野ハツエ	9.14	鶴野 賢二	34	日当	伊藤 吉平	57. 1. 8	伊藤 一義	56	竹中	山崎 顕義	5.11	山崎 秀雄
13	町中	上川フクノ	9.25	谷掛 文子	35	大泊	真野 末義	1.11	真野 嘉一	57	日添	林田伊三郎	5.23	林田 良明
14	桜戸	橋本外次郎	9.25	橋本 邦雄	36	日当	伊藤 キモ	1.12	伊藤 一義	58	新川	川崎七次郎	5.23	川崎トメコ
15	平国下	前田スキエ	9.28	前田 弥吉	37	竹中	竹永 シカ	1.20	竹永 サチ	59	平国上	濱田 豊喜	6. 3	濱田 大一
16	大泊	津々木ハツ	9.30	柳迫サチコ	38	平国下	濱田 スマ	1.23	濱田 一廣	60	古中尾	長原 米作	7. 7	長原 哲夫
17	新川	船場 ヒロ	10. 6	川添 兼幸	39	平国上	野崎 末太	2.12	野崎 貞行	61	上下門	伊藤 巽	7.10	伊藤 勝
18	古川	岡松 保	10.11	岡松 岩雄	40	中尾	中村 實	2.12	中村 ミス	62	町中	山下 モノ	1. 1	元村 和文
19	日当	濱田岩次郎	10.11	濱田ヒサノ	41	倉谷	楠本 コメ	2.18	楠本健次郎	63	竹中	松本 京子	1. 1	松本 栄男
20	上下門	平松スミエ	10.14	平松 末義	42	竹中	山崎 茂	3. 7	山崎嘉次郎	64	日当	開田 太八	7.14	開田 輝男
21	染竹	林田 羊	10.18	林田 保	43	平国下	久木田エイ	3. 8	久木田松太郎	65	浜崎	神立 タイ	7.21	大園 武光
22	倉谷	小坂 保人	11.17	小坂 時吉	44	平国下	村上 寅彦	3.15	村上 守	66	小津奈木	山本サタヲ	7.27	山本 道義

8月13日・14日午前8時より総合グラウンドで盆野球大会

戦争体験記募集
「皆さんの戦争体験をお寄せ下さい」

旧軍人・引場者・銃後の方々の戦争体験を津奈木町誌に載せたいと思います。

私共は大東亜戦争でかつてない莫大な犠牲を　いました。

その戦争を軍人として、在外邦人として、引場者として、銃後の人は生活の中で、出征とか徴用・空襲・銃撃・遺骨の帰還等戦時中でなければ体験できない恐しい苦しくにがい想い出が、心や身体のキズとして残っていると思います。

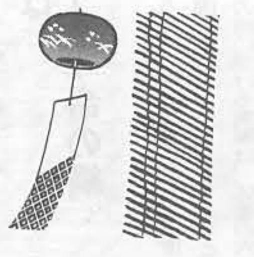
敗戦から三十有余年が経過して、戦争体験を持たない人々も多くなっています。その次の世代も育っています。

平和が永く続くと云うことは、永ければ永いほど喜ばしいことですが、平和に馴れ、平和の有難さが薄れるようなことがあってはなりません。

平和を守るためにも戦争を体験された方々の体験記を募集し、一部町誌に記載し、後世に語り継ぎ、いさゝかでも平和維持に役立てたいと思います。

皆さんの体験を原稿用紙四百字詰五枚以内にまとめて、十月三十一日まで役場企画課内町誌編集委員会まで御応募下さい。

御応募の方には薄謝を呈します。



動く県政教室へ参加してみませんか！

「動く県政教室」（県政バス）は、皆さんに県の施設や事務所・主要民間誘致企業などを見学してもらって、県政への理解を深めていただこうというものです。

今年は、一般コースのほかに、親子（小・中学生と父兄）で参加するのに適した「親子学習コース」やお勤めの方も参加できるように「日曜コース」、それに、昨年ご好評いただいた「国際障害者年記念コース」を設けました。多数のご参加をお待ちしています。

《 申込み方法 》

ハガキに希望コース（第2希望まで）・住所・氏名・年齢・職業・電話番号を書いて〒862　熊本市水前寺6丁目18番1号　熊本県広報外事課「県政バス」係あて、お申込み下さい。

ハガキ１枚で２人まで（親子学習コースは３人まで）申込めます。

○申込み締切り　8月７日(土)の消印まで有効です。

参加希望者が多数の場合は抽せんを行い、決定者には本人あて通知します。

○参加料は無料ですが、昼食・湯茶は各自ご持参下さい。

《 お問合わせ 》

県広報外事課　電話0963－83－1111（内線2221）か、最寄りの県事務所総務課まで

芦北事務所・水俣市役所発

8月19日

※3コース　水俣市役所（8：30）ー芦北事務所（9：00）ー高速（八代～熊本）ー県立女子大学ー県立保育大学校ー鳥獣保護センターー芦北事務所（16：30）ー水俣市役所（17：00）
（10:40～11:30 11:30～12:10 12:40～15:10）

注）乗降希望地（水俣市役所か芦北事務所）を明記下さい。

県庁発

8月19日（木）※1コース
県庁（9：00）ー本田技研ー菊池少年自然の家ー教育センターー伝統工芸館（現地解散）
（9:50～11:00 11:40～13:40 14:20～15:20 16:20～）

8月20日（金）　障1コース
県庁（9：00）ーゆきぞの学園ー緑川ダムー希望の里(くすのき園)・松橋療護園ーくまむた荘ー県庁（16：40）
（10:00～10:50 11:00～11:40 12:30～14:50（昼食） 15:10～16:10）

8月24日（火）　9コース
県庁（9：00）ー県庁舎・議会ー果樹試験場ー希望の里(くすのき園)・松橋療護園ー衛生公害研究所（現地解散）
（9:00～10:00 10:50～13:00 13:10～14:40 15:40～）

8月25日（水）　11コース
県庁（9：00）ー農業大学校ー（菊池・阿蘇スカイライン）ー農大附属畜産高等研修所ー（阿蘇登山道路・赤水線）ーやまなみ荘ー県庁（17：00）
（9:40～10:40 11:50～13:40（昼食） 14:40～16:00）

8月26日（木）　13コース
県庁（9：00）ー県立女子大学ー県立保育大学校ー消防学校ー工業試験場ー消費生活センターー産業文化会館（県物産館）（現地解散）
（9:20～10:10 10:10～10:50 11:10～13:20 13:40～15:00 15:30～16:20 16:30～）

8月27日（金）　障2コース
県庁（9：00）ー白鳩園ー肥後学園ー精粋園ー船山古墳ー県庁（17：00）
（9:40～10:40 10:50～12:40 13:40～14:40 15:00～15:50）

8月29日（日）※20コース
県庁（9：00）ー県民総合運動公園ー鳥獣保護センターー県立美術館ー伝統工芸館（現地解散）
（9:20～10:30 11:10～14:00 14:50～15:40 15:50～）

※は、親子で参加するのに適した「親子学習コース」です。

職業訓練生募集

労働市場のきびしい雇用状況の中で、技能を身につけて生活の安定を図ろうとする人達のために、熊本総合高等職業訓練校では、昭和５７年度１０月入校の生徒を次の要領で募集しています。

- 職業転換訓練生（公共職業安定所の指示を受けた者）
  電気機器科　２０名，　塗装科　２０名
- 応募方法
  公共職業安定所へ申し込んで下さい。
- 募集期間
  昭和５７年８月２日(月)より昭和５７年９月１４日(火)まで
- 特典
  ①交通機関を利用して通学される方には学生割引が適用され、遠隔地の方のためには寄宿舎があります。
  ②修了者には、各種の資格取得、受験資格が得られます。

詳細については、公共職業安定所、または当職業訓練校へ、お問い合わせ下さい。

菊池郡西合志町黒石
熊本総合高等職業訓練校
熊本技能開発センター
電話　09624－2－0391

自衛官募集

1、募集区分	2等陸・海・空士
2、応募資格	日本国籍を有し１８歳以上２５歳未満の男子
3、身分	国家公務員（特別職）
4、給与	初年度俸給月額９６,２００ 10カ月たてば１０４,８００
5、ボーナス	年3回合計4.9カ月分（3月、6月、１２月）
6、衣食住	衣食住無料
7、休暇	有給休暇は年２４日のほか年末年始特別休暇等
8、通学	許可を受けた場合夜間大学及び高校へ通学可能
9、免許	技術教育で各種国家免許取得の機会があります

問合せ先
市町村役場又は水俣募集事務所
（水俣商工会議所２F）
TEL　09666－3－5863

児童扶養手当・特別児童扶養手当の額が引き上げられます
57年9月分から

児童扶養手当は、父と生計を共にしていない児童を養育する人（母または母以外の養育者）に支給される手当です。

また、特別児童扶養手当は、障害児を養育する人(父か母または父母以外の養育者）に支給される手当です。

この二つの手当の支給額が改定され、昭和５７年９月分から増額されます。改定額は次のとおりです。

○児童扶養手当
- 養育児童１人の場合
  3万1,200円→3万2,700円
- 養育児童２人の場合
  3万6,200円→3万7,700円

○特別児童扶養手当
- １級障害児童の場合
  3万6,000円→3万7,700円
- ２級障害児童の場合
  2万4,000円→2万5,000円

アップ
特別児童扶養手当
児童扶養手当
昭.

昭和五十七年度町民体育祭 競舟 野球 大会組合せ決まる

昭和57年度町民体育祭競舟大会組合せ（第17回）

日時：昭和５７年８月１５日（日）
午前9時３０分開会式
午前１０時００分競技開始

場所：大泊港

主催　B＆G財団津奈木海洋センター
津奈木町
津奈木町体育協会
津奈木町公民館

練習計画

（日）

竹中	7／31	3	5	8
染竹	7／31	3	5	8
浜崎	7／31	3	6	8
桜戸	7／31	3	6	8
町中	7／31	4	6	8
新川	7／31	4	6	8
古川	2	4	6	8
中尾	2	4	6	9
古中尾	2	4	7	9
倉谷	2	4	7	9
内野	2	5	7	9
上下門	2	5	7	9
川内	3	5	7	9
小津奈木	3	5	7	9

レース組合せ

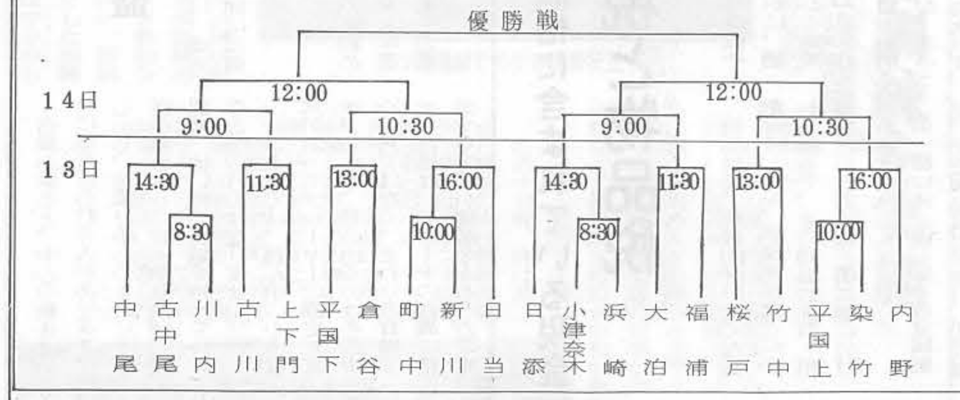
順	1コース（白）	2コース（青）	3コース（赤）	順	1コース（白）	2コース（青）	3コース（赤）
1	大泊	新川	町中	11	桜戸	染竹	平国上
2	日添	上下門	中尾	12	小津奈木	古川	倉谷
3	竹中	平国下	染竹	13	内野	日当	新川
4	平国上	福浦	古川	14	町中	川内	上下門
5	倉谷	古中尾	日当	15	中尾	浜崎	平国下
6	新川	桜戸	川内	16	染竹	大泊	福浦
7	上下門	小津奈木	浜崎	17	古川	日添	古中尾
8	平国下	内野	大泊	18	日当	竹中	桜戸
9	福浦	町中	日添	19	川内	平国上	小津奈木
10	古中尾	中尾	竹中	20	浜崎	倉谷	内野

昭和57年度町民体育祭野球大会組合せ（第36回）

日時：昭和５７年８月１３日・１４日　午前8時００分開会式

場所：津奈木町総合グラウンド（A・Cコート）２面

主催：津奈木町・津奈木町体育協会・津奈木町公民館



農業共済より

今年も生産調整のきびしい中、米作りが行われています。幸に本町におきましては、豪雨等の被害において褒ることなく今後の成育が順調に経緯することを願うものであります。

つきましては、水田再編対策又は、他の理由で六月引受の時点で変更のあった農家は八月末日迄部落評価員又は、農林水産課共済係まで御連絡下さい。

無縁墳墓の改葬について

一、墓地の所在地
玉名市伊倉北方字下村屋敷一〇二一番地の二
無縁墳墓数二十四基
宮崎県佐土原町大字東上那珂字永正向一七七四一番地
無縁墳墓数不詳

二、改葬理由
環境整備のため

三、届出期間
昭和五十七年八月二十日

※縁故者の方は、役場保健課へ期日まで御連絡下さい。

社協だより

ご芳志お礼

部落	世帯主	故人
古中尾	長原哲夫	長原米作
上下門	伊藤勝	伊藤巽
日当	開田輝男	開田太八
小津奈木	山本道義	山本サタヲ

右の方々から町社会福祉協議会へ香典返しとして金一封をご寄付くださいました。この寄付金はご意志に添い有効に利用させていただきますとともに、故人のご冥福を心からお祈り申し上げます。